

## 北沢浮遊選鉱場跡でライブ開催!



ライトアップされた北沢浮遊選鉱場跡で、幻想的な雰囲気の中、ライブを開催します。

篠笛・和太鼓・ピアノの和洋融合の響きをお楽しみください。

**日時** 7月29日(土)  
午後6時30分～8時30分  
(開場 午後5時30分)

**会場** 北沢浮遊選鉱場跡  
(相川北沢町3番地2)

※雨天時は相川体育館(相川栄町1番地)で開催します。

**出演** 狩野 泰一さん(篠笛)  
金子 竜太郎さん(和太鼓)  
林 正樹さん(ピアノ)

**定員** 500人

※入場整理券が必要です。入場整理券は、当日の午後3時から相川支所前で配布します。

**その他** 参加料無料の北沢散策ミニツアーを同時開催します。(時間は、午後5時からと、午後5時30分からの1回30分程度です。)

※相川支所から無料の送迎バスを運行しますので、ご利用ください。

### お問い合わせ

市役所産業観光部観光振興課  
3資産プロモーション室  
☎67-7944

## 「佐渡は世界の宝島」 首都圏交流イベントが開催されました

5月27日(土)、東京都文京区のホテル東京ガーデンパレスで、「宝の島・佐渡」の魅力を知るをテーマに、佐渡市と民間3団体(佐渡を世界遺産にする会・同新潟の会・同首都圏の会)主催による「佐渡は世界の宝島」首都圏交流イベントが開催されました。

開催にあたり、民間3団体の有志が、都心から日本橋、神田須田町等を回り、会場までの金の道ウォークを行い、佐渡金銀山世界遺産登録に向けてPRを行いました。

また、県立羽茂高等学校郷土芸能部がオープニングで「選鉱場おけさ」等を披露し、会場をわかれました。



デービット・アトキンソン先生

講演会では、「文化財を活かした地域の活性化」を演題に、デービット・アトキンソン先生(株)小西美術工芸社代表取締役社長)から、

観光産業の基礎は、自然、気候、文化、食事の4点で、相乗効果が大事。“見せるだけでなく、文化財の歴史的背景、見どころ、魂は何かを解説する必要があります”との講話がありました。

第2部では、民間団体宣言「5.27東京アピール」が満場の拍手により採択され、佐渡の会近藤会長のあいさつで盛会の内にお開きとなりました。

(文責 佐渡を世界遺産にする首都圏の会

逸見正平)

## 首都圏情報コーナー

### 寄付のお礼

交流センター白雲台の指定管理者である有限会社浦島様から、交流センター白雲台にて「金を中心とする佐渡鉱山の遺産群」の保存整備活動を支援するために募金活動をした48,322円に、同社からの68,878円を加えた合計117,200円(金北山の標高1,172メートルに因んで)を、佐渡市世界遺産推進基金へご寄付いただきました。ありがとうございました。



白雲台安全祈願祭で藤木副市長(右)に寄付金を贈呈した有限会社浦島の須藤社長(左)

平成28年度に佐渡市世界遺産推進基金へ、総額2,351,859円のご寄付をいただきました。

ご芳志は、保存活動を支援する事業など、さまざまな活動のために活用させていただきます。

### お問い合わせ

市役所産業観光部世界遺産推進課  
登録推進係 ☎63-5136